# 令和5年度 福生市立図書館 基本計画 点検評価表

#### 評価項目一覧表(目次)

₩		自己	第三者	頁
	標1]市民一人ひとりの個性を大切にし、生涯にわたる自主的な学習を支える図書館 民ニーズに応える蔵書構築を目指します	Α		1
- AT	1 資料の充実			
2 谷	世代の成長過程に配慮したサービスを行います	Α		1
O 48	3 青少年(ヤングアダルト)サービスの充実	igwdown		
3 依	<b>聴覚資料の充実を図ります</b> 2 映像資料の充実	Α		1
4 TE		$\vdash$	Α	-
4 块	在の図書館サービスでは十分対応できない方へのサービスの充実を図ります	Α		1
	1 多文化サービスの充実	igwdot		
<b>5</b> 市	民と市民をつなぐ活動を積極的に行います	Α		2
O. T	2 読書会や作者との交流会などの開催	igwdot		
6 四	多摩の市町村・昭島市及び立川市との連携を継続します	Α		2
#	1 西多摩の図書館との広域利用や昭島市、立川市との相互利用の継続			
	標2]市民が利用しやすく快適な空間のある図書館			
/ 2	こに住んでいても図書館サービスを受けられる体制を目指します	Α		3
0 6	3 福祉バスの停留所を中央図書館付近に設置	igwdot		
8 £	り利用しやすく快適な図書館を目指します	Α	Α	3
0 6	3 分かりやすい案内や掲示の推進	igwdot		
9 £	り安全で安心して利用できる図書館を目指します	Α		3
# + -	3 災害発生時における図書館運営の実施			
	標3]市民の課題解決に役立つ図書館 「らしや仕事、地域の課題解決に役立つ図書館を目指します			
10 #		Α		4
44.74	5 就職、転職、職業能力開発等の資料・情報の収集と提供 CT(情報通信技術)等を活用し、市民の課題解決に役立つ図書館を目指します	igwdown	Α	
11110	2 デジタル資料の充実	Α		4
* + -	2 テンダル真科の元美 標4]家庭・地域・学校の教育力の向上を支え、読書の大切さを発信する図書館			
	様47家庭・地域・学校の教育力の向上を支え、読書の入りさを先信する図書館 図書館は市内の各種機関と協働を進めることで、家庭・地域・学校の教育力の向上を支援します			
12 2	経音期は中内の各種機関と協働を進めることで、家庭・地域・子校の教育力の向上を支援しまり 4 病院との連携	Α		5
10 17	14 病院との建族 図書館は市民との協働を進めることで、家庭・地域の教育力の向上を支援します	$\vdash$		-
13 12	日音館は中氏との協働を進めることで、家庭・地域の教育力の向上を支援します。 1 おはなしボランティアとの協働を推進	Α	Α	5
14 5		igwdown		
14 2	<b>RE・地域・学校に読書の大切さを発信します</b> 3 図書館の利用を広げるための広報活動の推進	Α		5
* + -	6   図書館の利用を広げるための広報活動の推進 標5]地域資料の充実を図り、地域文化の継承と創造に寄与する図書館			
	保む」を受けない。 デジタル資料を含めた地域資料の収集と提供を進めます			
15	3 地域資料の調査・研究の相談、支援の充実	В		6
16	3 地域資料の調査・研究の相談、又接の元美 行政機関・議会への資料・情報提供を進めます	$\vdash \vdash$	Α	-
10	T収機関・機会への資料・情報提供を進めます 1 行政機関サービスの充実	Α		6
# + =	行政機関が一に入り元美 標6]長期的な視点にたった図書館運営を行い成長する図書館			
基本日 17	※○】文券的な状点(C/C)/C凶音助足出で11v1以文字の凶音助			
17	2 職員の内外の研修への参加	Α	Α	6
	4    -    -    -    -    -    -    -	1 '		

【凡例】評価基準 A:計画通り実施し、一定の成果があった。

B: 概ね計画通りだが、不十分な点や今後の課題が残った。 C: 不十分な点や課題も多く計画通りにはいかなかった。 一: 次年度以降計画予定。

- A:計画通り実施し、一定の成果があった。 B: 概ね計画通りだが、不十分な点や今後の課題が残った。 C: 不十分な点や課題も多く計画通りにはいかなかった。 一: 次年度以降計画予定。

						C:不十分な点や課題も多く計画通りにはいかなかった。 一:次年度以降			0
基本目標	事	業	区分		指標	取組結果	自己評価	第三者評価	第三者評価コ メ ン ト (福生市図書館協議会)
【基】	本目標1	]市民一	-人	ひとりの個性を大切にし、生涯にわたる自主	ΕĖ	的な学習を支える図書館			
1	市民二一	-ズに応	える	蔵書構築を目指します					
ı	1 資料0	の充実	新 規	・電子図書館(電子書籍貸出サービス)の開設により、電子書籍と従来の紙書籍のそれぞれの特性に 留意した選書を行い、提供する。 [指 標]電子書籍の閲覧件数 [目標値]閲覧件数 3,000件 [参 考]令和4年度 0件	値	[電子書籍の閲覧件数] 【目標達成率】684% [実績値]閲覧件数20,528件 〈図書館コメント〉 ・令和6年1月24日から電子図書館を開設した。市内小・中学校に在籍している児童・生徒約3,300名を対象に、電子図書館利用のための利用カードを配布したこともあり、想定を大きく上回る閲覧件数となった。	Α		・開設して3か月未満の数としては、大変多くの利用を得ていると感じました。・【意見】今後、利用データを良く分析していただくとともに、電子書籍の選定や利用者増加に結びつくよう生かしてほしいです。
2	各世代0	の成長過	程に	- 配慮したサービスを行います					
ı	3 青少 グアダル ビスの充	. , .	規	・中学生、高校生を対象に、資格取得、就職、スキルアップのための本を収集し、コーナーを設置する。 [指 標]ヤングアダルト課題解決コーナーの設置 [目標値]設置館数 1館(中央図書館に新設) [参 考]令和4年度 0館	数値	[ヤングアダルト課題解決コーナーの設置] 【目標達成率】100% [実績値]設置館数1館(中央図書館) 〈図書館コメント〉 ・中央図書館ヤングアダルトコーナーに仕事や進学についての本を集めた「~なりたい自分になるために~自分の未来をかんがえよう」コーナーを設置した。	Α		
3	視聴覚資	資料の充	実を	-図ります				Α	
ı	2 映像資充実	資料の	新規		述	・DVDの新着案内を「むさしのだいだより」に掲載し、館内には図書館50周年企画として、利用の多かった歴代上位のDVD展示を行った。また、図書館ホームページの資料検索・予約にあるテーマ別おすすめ資料にも新着DVD一覧を掲載し、直接の予約を可能としたことで、利用者への一層のPRを図った。	Α		
4	現在の図	図書館サ	<u>—</u> Ŀ	スでは十分対応できない方へのサービスの充	実	を図ります			
	1 多文 <sup>人</sup> スの充実	化サービ :	新 規		値	[多文化コーナーの設置] 【目標達成率】100% [実績値]設置館数2館(武蔵野台図書館に新設) 〈図書館コメント〉 ・武蔵野台図書館で「英語でも読める」「はじめてのえいごえ ほん」のコーナーを新設した。また、おはなし会では積極的 にこのコーナーの本を選書して読み聞かせをし、コーナーを PRした。	Α		

- A:計画通り実施し、一定の成果があった。 B: 概ね計画通りだが、不十分な点や今後の課題が残った。 C: 不十分な点や課題も多く計画通りにはいかなかった。 一: 次年度以降計画予定。

基本目標	事	業	区分	令和5年度事業目標	指標	取組結果	自己評価	第三者評価	第三者評価コ メ ン ト (福生市図書館協議会)
【基】	本目標1	]市民-	-人	ひとりの個性を大切にし、生涯にわたる自ま	ÈÁ	りな学習を支える図書館			
5	市民とす	民をつか	こぐ	舌動を積極的に行います					
	2 読書: との交流 開催	会や作者 会などの	新規	・市民が読書に親しむ契機となる図書館開設50周 年記念講演会を開催し、読書機運の醸成を図る。	記述	・より多くの方に図書館に興味を持っていただく契機として、 令和5年10月14日(土)ベストセラー『女性の品格』の著者、 坂東眞理子氏による図書館開設50周年記念講演会「人間 の品格~ウェルビーイングの社会を目指して~」を開催し、 多くの来場者があり好評を得た。	Α		・図書館の意図は分かりました、良い 講演会だったと思います。 ・図書館、読書に焦点を当てた講演も あったら、更に良かったと思います。 ・【意見】この他の行事やイベントに関し ても今後は利用者やボランティアとの 協働による事業を検討してほしいで す。
6	西多摩	の市町	村•	昭島市及び立川市との連携を継続します				А	
	1 西多/館との原ででは、1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	摩の図書 気域利用 市、立川 目互利用	継続	・西多摩地域との広域利用及び、昭島市・立川市と の相互利用について、周知を図る。	記述	・中央図書館の休館中は、分館の自習スペースのほか、近隣市の自習スペースの情報を提供し、その周知を図った。 ・令和4年度に引き続き、西多摩7市町村の広域利用、2市 との相互利用を行った。広域・相互利用の9市町村民から 17,878人の利用があったほか、市外図書館へは福生市民 7,748人が利用し、令和4年度より市民の相互利用を除き利 用が増加した。	Α		・広域・相互利用の件数は概ね増加しており、広域・相互利用を実施することにより、図書館が積極的に利用されることは大変よいと思いました。

- A:計画通り実施し、一定の成果があった。 B: 概ね計画通りだが、不十分な点や今後の課題が残った。 C: 不十分な点や課題も多く計画通りにはいかなかった。 一: 次年度以降計画予定。

						U: 个十分な点や課題も多く計画通りにはいかなかった。 一: 火牛度以降			0
基本計算標		事業	区 分	令和5年度事業目標	指標	取組結果	自己評価	第三者評価	第三者評価コ メ ン ト (福生市図書館協議会)
				用しやすく快適な空間のある図書館					
7	<u>ځ</u> ۲	に住んでい	てŧ	図書館サービスを受けられる体制を目指しま	<u>す</u>				
ı	3 社留所館付	福祉バスの停 fを中央図書 f近に設置	新規	・福祉バスの停留所が中央図書館に設置されるこ とについて、利用者に周知を図る。	記述	・中央図書館への福祉バスの乗り入れについて、広報や図書館ホームページに掲載した。中央図書館入口や分館には、福祉バスのパンフレットを配置し、利用者への周知を図った。	Α		
8	より	利用しやすく	快i	<b>適な図書館を目指します</b>					
I		かりやすい 1や掲示の推	新規	・中央図書館改良工事に伴い、工事担当部署と緊密に連絡をとり、分かりやすい案内や掲示の推進 を図る。	記述	・案内版には、分かりやすいようピクトグラムを取り入れた。 ・書架図には、蔵書検索機で印刷できるメモの参考となるよう、日本十進分類法を併記した。 ・施設外にある事業のお知らせ等を案内するための掲示板を2枚から4枚に増設した。 ・館内にはデジタルサイネージを7台設置し、リニューアルについてや、自動貸出機の使用方法紹介の案内を行い、分かりやすい案内や掲示の推進を図った。	Α		・全体的に字が小さく、当初の入館の際は、わかりづらく感じた点もありますが、書架に表記されている番号が大きくなるなど、分かりやすくなった点はよくなったと感じました。 ・【意見】書架図に棚番号を表示するなど、初めて来館する方にも分かりやすい表示や案内の推進に努めてほしいです。
9	より	安全で安心し	て	利用できる図書館を目指します					
	おけ	災害発生時に る図書館運 )実施	新規	・様々な事例を想定して、避難訓練を実施する。	記述	・複数の事例を想定した訓練を実施した。 中央図書館 地震による火災発生を想定した避難訓練、不審者対応を 想定した避難訓練、並びに地震発生を想定した避難訓練を 行った。 わかぎり図書館 火災発生を想定した避難訓練を行った。 わかたけ図書館 地震発生を想定した避難訓練を行った。 武蔵野台図書館 児童館とともに火災発生を想定した避難訓練と地震発生 を想定した避難訓練を行った。	Α		・放送設備が使えない場合を想定した 訓練を行うなど、今後も様々な事例を 想定した危機意識を保ちながら訓練を 続けてほしいです。 ・【意見】年1回の実施としている館が ありますが、2回は、実施してもよいの ではないでしょうか。また、開館時間内 に利用者にも参加を呼び掛けて実施し てほしいです。

- A:計画通り実施し、一定の成果があった。 B: 概ね計画通りだが、不十分な点や今後の課題が残った。 C: 不十分な点や課題も多く計画通りにはいかなかった。 : 次年度以降計画予定。

基本版制	事	業	区分	令和5年度事業目標	指標	取組結果	自己評価	第三者評価	第三者評価コ メ ン ト (福生市図書館協議会)
				題解決に役立つ図書館					
10	り 暮らして	○仕事、₺	地域	の課題解決に役立つ図書館を目指します					
ı	職業能力	情報の収	新	・中央図書館と武蔵野台図書館にて、ビジネス展示コーナーを設置する。 [指 標]ビジネス展示コーナーの設置 [目標値]設置館数 2館(武蔵野台図書館に新設) [参 考]令和3年度 1館 (4年は一年通して休館だったため3年を参照)	数	[ビジネス展示コーナーの設置] 【目標達成率】100% [実績値]設置館数2館(武蔵野台図書館) 〈図書館コメント〉 ・武蔵野台図書館にビジネス支援の本を集めたコーナーを 設置し、好評を得た。	Α		・中央図書館は改修により、場所が変わりましたが、休館前の場所の方が目立っていたと思いました。 ・【意見】新しいコーナーでも利用が増えるような取組を考えてほしいです。
1	I ICT(情	報通信拍	支術	)等を活用し、市民の課題解決に役立つ図書館	を	 目指します		Α	
	2 デジタ の充実	ル資料	新規		記	・サービス対象である図書館の利用者カードを持つ市内在住、在学、在勤の方を対象にポスターとチラシの掲示・配布を行ったほか、図書館ホームページ、市広報に電子図書館開設について掲載し、周知を図った。 ・市内小・中学校に在籍している児童・生徒を対象に、電子図書館利用のための利用カードとチラシを配布した。	Α		・【意見】開設しただけでおしまいではなく、引続きコンテンツの増加と利用者が増える取組をおこなってほしいです。

- A:計画通り実施し、一定の成果があった。 B: 概ね計画通りだが、不十分な点や今後の課題が残った。 C: 不十分な点や課題も多く計画通りにはいかなかった。 一: 次年度以降計画予定。

基本目標	<b>₹</b>		区 分		指票		自己評価	第三者評価	第三者評価コ メ ン ト (福生市図書館協議会)
				載・学校の教育力の向上を支え、読書の大切 種機関と恊働を進めることで、家庭・地域・学校の					
ı	4 病院と	の連携	継続	・福生病院キッズルームの「みにみにとしょかん」を継続する。 [指 標]「みにみにとしょかん」への貸出冊数 [目標値]400冊 [参 考]令和4年度 100冊	数直	[「みにみにとしょかん」への貸出冊数] 【目標達成率】100% [実績値]400冊(年4回) 〈図書館コメント〉 ・年4回実施し、目標値を達成することができた。	Α		・利用について確認したところ、一定の利用があるとのことでした。引き続き取組を続けてほしいです。 ・【意見】年4回実施していることを活用し、図書館利用に繋げられるような工夫を図ってほしいです。
1	3 図書館に	は市民と	のt	a働を進めることで、家庭・地域の教育力の向上	を	支援します			
I	1 おはな ティアとの 推進	14 151 4	立广		数直	[赤ちゃんはじめての絵本事業(3か月児健康診査)へのボランティア参加回数] 【目標達成率】100% [実績値]9回 〈図書館コメント〉 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の5類感染症への移行により7月から再開し、年9回の目標値を達成することができた。	Α	Α	
1	4 家庭・地	域·学校	<b>E</b>   =	読書の大切さを発信します					
	3 図書館 を広げるが 報活動の	こめの広	継続		数直	[図書館分館の広報紙の発行回数] 【目標達成率】100% [実績値]分館 年4回 〈図書館コメント〉 ・各分館で年4回発行し、目標値を達成することができた。	Α		

- A:計画通り実施し、一定の成果があった。 B: 概ね計画通りだが、不十分な点や今後の課題が残った。 C: 不十分な点や課題も多く計画通りにはいかなかった。 一: 次年度以降計画予定。

						U:个十万な点で誄題も多く計画通りにはいかなかつに。 ─:次年度以降		J. VC	0
基 本 目 標			区 分	令和5年度事業目標	指 標	取組結果	自己評価	第三者評価	第三者評価コ メ ン ト (福生市図書館協議会)
				の充実を図り、地域文化の継承と創造に寄 た地域資料の収集と提供を進めます	与	する図 <b>書館</b> 			
	3 地域資 査・研究の 支援の充写	料の調 相談、	継	・分館にも地域資料の所蔵があり、利用ができることの周知を図る。	記述	・中央図書館休館中も分館での地域資料の受入作業を継続し、常に新しい資料を提供することで、地域資料所蔵の周知を図った。2分館では、地域資料の展示及びコーナーの新設を行った。わかぎり図書館 図書館50周年にちなみ、福生市や多摩地域の変遷が分かる地域資料の展示を行った。わかたけ図書館 受入作業と新しい資料の提供は実施した。展示は常時行っているが、地域資料の展示は行わなかった。武蔵野台図書館 「多摩のおいしい店」のコーナーを新設した。	В		・展示やコーナーの新設を行わなかった館があったため自己評価をBとしたとの図書館の説明は承知しましたが、厳しい評価と感じました。
16	行政機関	・議会	<b>~</b> 0.	資料・情報提供を進めます					
ı	1 行政機 ビスの充実	関サー ミ	規	・福生市に関する新聞記事索引について、より幅広 く活用できるように、年ごとにまとめたものを作成 し、庁内提供する。 [指 標]新聞記事索引(1月~12月)の作成 [目標値]令和5年版の作成・掲載 [参 考]令和4年版作成・掲載済	数値	[新聞記事索引(1月~12月)の作成] 【目標達成率】100% [実績値]令和5年版の作成・掲載済 〈図書館コメント〉 ・福生市に関する新聞記事索引について年ごとにまとめたものを作成し、庁内提供することができた。	Α		
【基》	本目標6】	長期的	な	視点にたった図書館運営を行い成長する図		館			
	17								
	2 職員の研修へのも	内外の 参加	打出	・図書館関係の研修に参加する。 [指 標]研修参加件数・人数 [目標値]令和4年度と同程度 [参 考]令和4年度 研修参加件数6件 参加人数7人	数値	[研修参加件数・人数] 【目標達成率】100% [実績値]研修参加件数8件 参加人数8人 〈図書館コメント〉 ・都立図書館主催の児童図書館専門研修 ・「子供の読書に関する講座」(児童図書館専門研修 I) ・レファレンス研修(テーマ別研修)「東京情報」 ・レファレンス研修(テーマ別研修)「美術情報」 ・市区町村立図書館等職員向け資料保全(製本)研修の館外研修に参加し、目標値を達成することができた。また、内部では電子図書館の研修を2回、新人研修を14回行った。	А	Α	・研修に参加した職員だけでなく、参加した職員が他の職員に成果を広げられる取組を引き続き続けてほしいです。